

発議案第 13 号

鴨川市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について  
鴨川市議会議員の請負の状況の公表に関する条例を次のように制定する。

令和 6 年 3 月 22 日提出

提出者 議会運営委員会  
委員長 川崎 浩之

鴨川市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

(目的)

第 1 条 この条例は、鴨川市議会議員（以下「議員」という。）が鴨川市に対し請負（地方自治法（昭和22年法律第67号）第92条の2に規定する請負をいう。以下同じ。）をす  
る者又はその支配人である場合における請負の状況を公表すること等により、請負の状  
況の透明性を確保し、もって議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図ることを目的  
とする。

(報告)

第 2 条 議員は、毎年 6 月 1 日から同月 30 日までの間（当該期間内に任期満了又は議会の  
解散による任期終了により議員でない期間がある者で当該任期満了又は議会の解散に  
よる選挙により再び議員となったものにあつては、再び議員となった日から起算して 30  
日を経過する日までの間）に、当該 6 月 30 日の属する会計年度の前会計年度（議員であ  
る期間に限る。第 1 号エにおいて同じ。）における鴨川市に対する請負（当該前会計年  
度において支払を受けたものに限る。）について、議長に対し、次に掲げる事項を報告  
しなければならない。

(1) 請負ごとに、それぞれ次に掲げる事項

ア 請負の対象とする役務、物件等

イ 契約締結日

ウ 契約金額（契約金額が定められている請負に限る。）

エ 当該 6 月 30 日の属する会計年度の前会計年度において支払を受けた総額

(2) 前号エに掲げる総額の合計額

2 議員は、前項の規定による報告を訂正する必要があるときは、議長に、当該訂正の内  
容を届け出なければならない。

(報告の一覧の作成及び公表)

第 3 条 議長は、前条第 1 項の規定による報告（同条第 2 項の規定による訂正があつた場  
合にあつては、当該訂正後の報告）の一覧を作成し、公表しなければならない。

(報告等の保存及び閲覧等)

第 4 条 議長は、第 2 条の規定による報告及び訂正について、当該報告をすべき期限の翌  
日の属する年度の翌年度から起算して 5 年間保存しなければならない。

2 何人も、前項の規定により保存されている報告及び訂正を閲覧し、又は議長に対し当  
該報告及び訂正の写しの交付を請求することができる。

(委任)

第 5 条 この条例の施行に関し必要な事項は、議長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、令和 5 年度以後の年度における請負について適用す

る。